

令和6年度
第1回市政モニターアンケート

「北九州市の観光振興について」

北九州市総務市民局広聴課

目 次

I 調査の概要	1
II 市政モニターの構成	2
III 調査結果	3
【北九州市の在住期間】	3
【市民から見た観光地としての北九州市の魅力】	4
【観光振興に対する市民の意識】	14
【今後の観光振興策の方向性】	16
【市民によるおもてなしマインド】	22
【夜型観光の振興】	24
【門司港レトロ・和布刈地区の観光振興】	27
【北九州市の「食」の魅力】	29
【北九州市の観光振興に関するご意見・ご要望】	32
IV 全体考察	35

I 調査の概要

調査対象者	市政モニター96人		
回答者数	86人（回収率89.6%）		
調査実施日	令和6年6月3日～令和6年6月14日		
実施方法	インターネット調査		
調査実施課	総務市民局広聴課	Tel 582-2527	
調査依頼課	都市ブランド創造局観光課	Tel 551-8150	

II 市政モニターの構成

R6.6.3

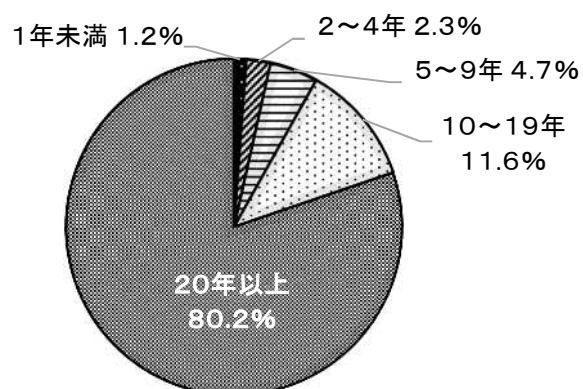
	合計	男性	女性		合計	男性	女性
全体	96 (100.0%)	41 (42.7%)	55 (57.3%)	区 別			
10歳代	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	門司区	8 (8.3%)	5 (5.2%)	3 (3.1%)
20歳代	6 (6.3%)	0 (0.0%)	6 (6.3%)	小倉北区	25 (26.0%)	13 (13.5%)	12 (12.5%)
30歳代	15 (15.6%)	6 (6.3%)	9 (9.4%)	小倉南区	22 (22.9%)	8 (8.3%)	14 (14.6%)
40歳代	24 (25.0%)	8 (8.3%)	16 (16.7%)	若松区	5 (5.2%)	3 (3.1%)	2 (2.1%)
50歳代	14 (14.6%)	5 (5.2%)	9 (9.4%)	八幡東区	13 (13.5%)	7 (7.3%)	6 (6.3%)
60歳代	24 (25.0%)	13 (13.5%)	11 (11.5%)	八幡西区	16 (16.7%)	3 (3.1%)	13 (13.5%)
70歳以上	13 (13.5%)	9 (9.4%)	4 (4.2%)	戸畑区	7 (7.3%)	2 (2.1%)	5 (5.2%)

※ 数値の単位未満は四捨五入を原則としており、総数と内容の合計は一致しない場合があります。

Ⅲ 調査結果

【北九州市の在住期間】

問 1 北九州市の在住期間を教えてください。(転入・転出を繰り返している場合は、合算の期間をお答えください。)

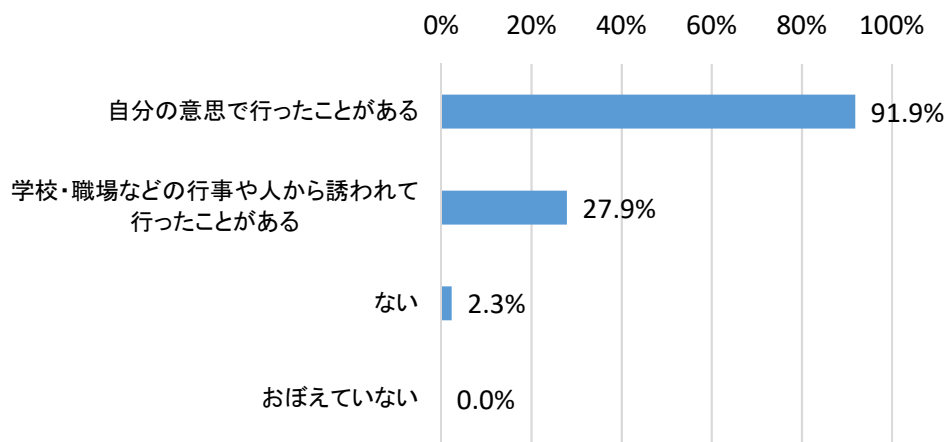


		回答者数	1年未満	2～4年	5～9年	10～19年	20年以上
全体		86	1.2%	2.3%	4.7%	11.6%	80.2%
性別	男性	38	0.0%	5.3%	5.3%	13.2%	76.3%
	女性	48	2.1%	0.0%	4.2%	10.4%	83.3%
年齢別	20歳代以下	4	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	75.0%
	30歳代	14	0.0%	0.0%	7.1%	21.4%	71.4%
	40歳代	22	4.5%	0.0%	4.5%	22.7%	68.2%
	50歳代	14	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	92.9%
	60歳代	20	0.0%	5.0%	5.0%	0.0%	90.0%
	70歳代以上	12	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	83.3%
区別	門司区	7	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	小倉北区	19	5.3%	5.3%	10.5%	15.8%	63.2%
	小倉南区	22	0.0%	0.0%	4.5%	9.1%	86.4%
	若松区	5	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	60.0%
	八幡東区	12	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	91.7%
	八幡西区	15	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%	86.7%
	戸畑区	6	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	66.7%

回答者の北九州市の在住期間は、「20年以上」と回答した人が 80.2%でした。
比較的在住期間が短い20年未満の人は、年齢別では20歳代以下、30歳代、40歳代、区別では小倉北区、若松区、戸畑区に、比較的多く見られます。

【市民から見た観光地としての北九州市の魅力】

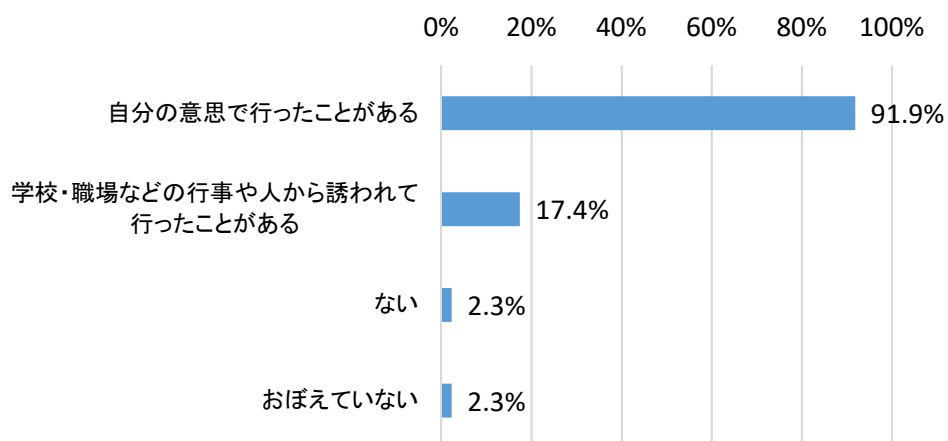
問2(1) あなたは、門司港レトロ地区に行ったことがありますか。(複数回答)



		回答者数	自分の意思で行ったことがある	学校・職場などの行事や人から誘われて行ったことがある	ない	おぼえていない
全体		86	91.9%	27.9%	2.3%	0.0%
性別	男性	38	92.1%	21.1%	5.3%	0.0%
	女性	48	91.7%	33.3%	0.0%	0.0%
年齢別	20歳代以下	4	75.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	14	92.9%	35.7%	0.0%	0.0%
	40歳代	22	95.5%	36.4%	0.0%	0.0%
	50歳代	14	85.7%	7.1%	14.3%	0.0%
	60歳代	20	100.0%	15.0%	0.0%	0.0%
	70歳代以上	12	83.3%	41.7%	0.0%	0.0%
区別	門司区	7	100.0%	42.9%	0.0%	0.0%
	小倉北区	19	89.5%	10.5%	0.0%	0.0%
	小倉南区	22	90.9%	22.7%	4.5%	0.0%
	若松区	5	80.0%	60.0%	20.0%	0.0%
	八幡東区	12	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	八幡西区	15	86.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	戸畑区	6	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%

門司港レトロ地区については、「自分の意思で行ったことがある」と回答した人が91.9%と最も多くなっています。年齢別では、30歳代、40歳代、60歳代区が、区別では、門司区、八幡東区、戸畑区に比較的多く見られます。

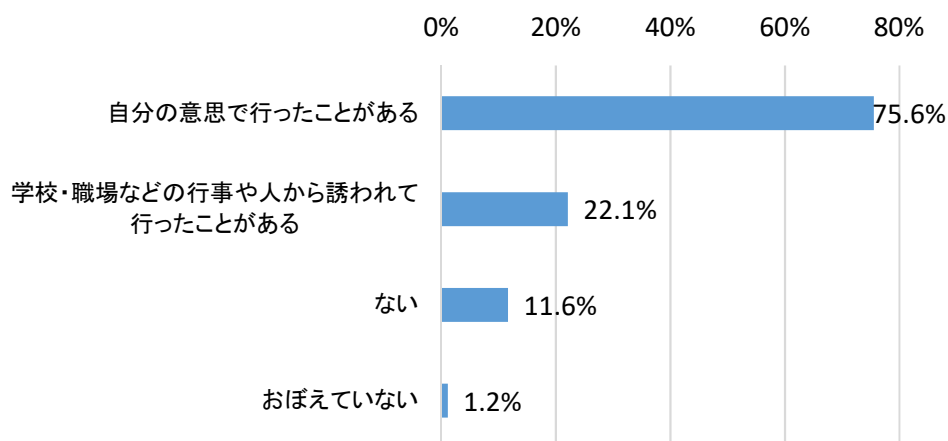
問2(2) あなたは、小倉城・小倉城庭園に行ったことがありますか。(複数回答)



		回答者数	自分の意思で行ったことがある	学校・職場などの行事や人から誘われて行ったことがある	ない	おぼえていない
全体		86	91.9%	17.4%	2.3%	2.3%
性別	男性	38	94.7%	15.8%	2.6%	0.0%
	女性	48	89.6%	18.8%	2.1%	4.2%
年齢別	20歳代以下	4	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	14	78.6%	35.7%	14.3%	0.0%
	40歳代	22	100.0%	13.6%	0.0%	0.0%
	50歳代	14	92.9%	21.4%	0.0%	0.0%
	60歳代	20	100.0%	5.0%	0.0%	0.0%
	70歳代以上	12	83.3%	16.7%	0.0%	16.7%
区別	門司区	7	100.0%	14.3%	0.0%	0.0%
	小倉北区	19	94.7%	21.1%	0.0%	0.0%
	小倉南区	22	81.8%	13.6%	4.5%	4.5%
	若松区	5	100.0%	60.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	12	100.0%	16.7%	0.0%	0.0%
	八幡西区	15	93.3%	13.3%	0.0%	6.7%
	戸畑区	6	83.3%	0.0%	16.7%	0.0%

小倉城・小倉城庭園については、「自分の意志で行ったことがある」と回答した人が91.9%と最も多く、門司港レトロ地区と同程度となっています。年齢別では、40歳代、50歳代、60歳代が、区別では、小倉南区、戸畑区以外の地区に比較的多く見られます。

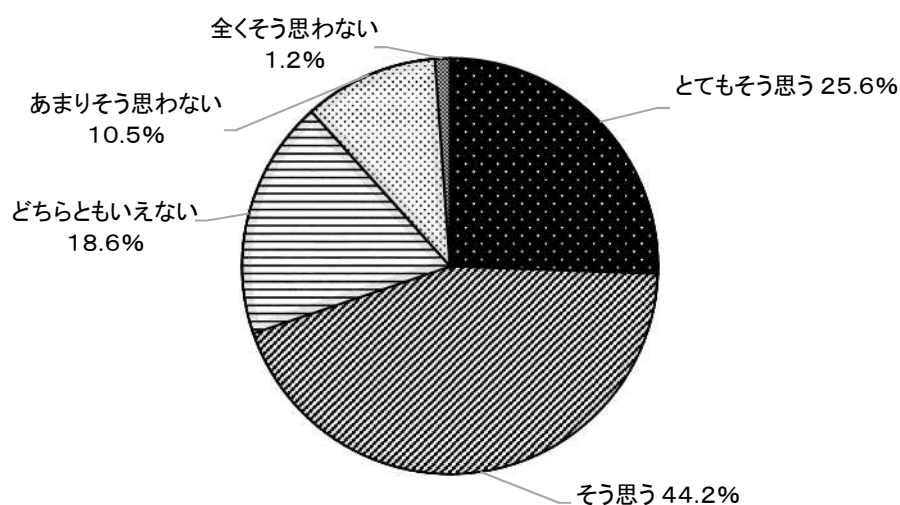
問2(3) あなたは、皿倉山展望台に行ったことがありますか。(複数回答)



		回答者数	自分の意思で行ったことがある	学校・職場などの行事や人から誘われて行ったことがある	ない	おぼえていない
全体		86	75.6%	22.1%	11.6%	1.2%
性別	男性	38	76.3%	23.7%	13.2%	0.0%
	女性	48	75.0%	20.8%	10.4%	2.1%
年齢別	20歳代以下	4	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%
	30歳代	14	57.1%	50.0%	14.3%	0.0%
	40歳代	22	81.8%	13.6%	13.6%	0.0%
	50歳代	14	71.4%	7.1%	21.4%	0.0%
	60歳代	20	90.0%	15.0%	0.0%	5.0%
	70歳代以上	12	83.3%	25.0%	8.3%	0.0%
区別	門司区	7	42.9%	42.9%	14.3%	0.0%
	小倉北区	19	68.4%	15.8%	15.8%	0.0%
	小倉南区	22	72.7%	13.6%	18.2%	4.5%
	若松区	5	100.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	12	91.7%	41.7%	0.0%	0.0%
	八幡西区	15	80.0%	26.7%	6.7%	0.0%
	戸畑区	6	83.3%	0.0%	16.7%	0.0%

皿倉山展望台については、「自分の意志で行ったことがある」と回答した人が75.6%と最も多く、門司港レトロ地区、小倉城・小倉城庭園より少なくなっています。年齢別に見ると、20歳代以下、30歳代、50歳代では「自分の意志で行ったことがある」と回答した人が他の年齢層に比べ少なくなっています。区別に見ると、若松区では「自分の意志で行ったことがある」と回答した人が100.0%と最も多くなっています。

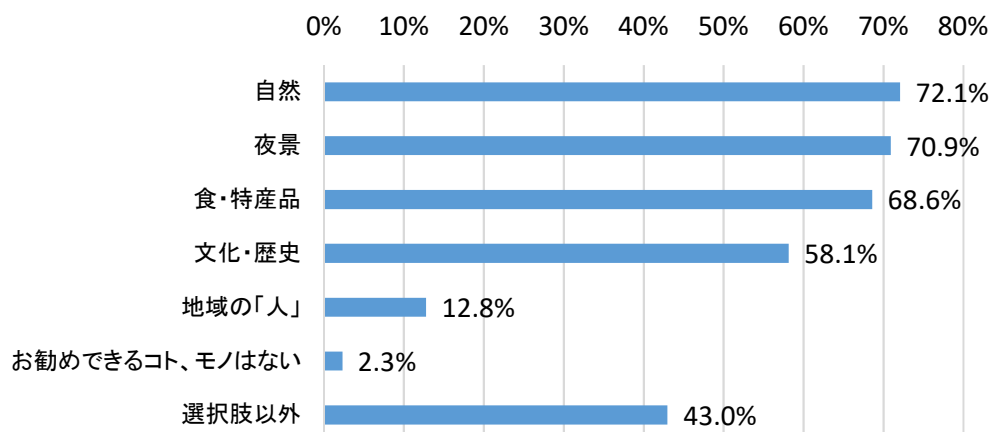
問3 あなたの目から見て、北九州市は魅力的な観光地だと思いますか。



		回答者数	とてもそう 思う	そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない
全体		86	25.6%	44.2%	18.6%	10.5%	1.2%
性別	男性	38	18.4%	42.1%	18.4%	18.4%	2.6%
	女性	48	31.3%	45.8%	18.8%	4.2%	0.0%
年齢別	20歳代以下	4	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	14	21.4%	35.7%	14.3%	21.4%	7.1%
	40歳代	22	36.4%	40.9%	13.6%	9.1%	0.0%
	50歳代	14	14.3%	57.1%	21.4%	7.1%	0.0%
	60歳代	20	30.0%	40.0%	20.0%	10.0%	0.0%
	70歳代以上	12	16.7%	50.0%	25.0%	8.3%	0.0%
区別	門司区	7	14.3%	28.6%	28.6%	28.6%	0.0%
	小倉北区	19	15.8%	47.4%	15.8%	21.1%	0.0%
	小倉南区	22	22.7%	45.5%	18.2%	13.6%	0.0%
	若松区	5	0.0%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	12	33.3%	41.7%	25.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	15	40.0%	46.7%	6.7%	0.0%	6.7%
	戸畑区	6	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%

北九州市は魅力的な観光地かについては、「とてもそう思う」「そう思う」を合わせると、69.8%の人が魅力的と回答しています。年齢別では「とてもそう思う」の回答は40歳代が36.4%と最も高く、50歳代が14.3%と最も低くなっています。区別では戸畑区が50.0%と最も高く、若松区が0.0%と最も低くなっています。

問 4 北九州市について知人・友人に「お勧め」できるコト・モノは何ですか。
(複数回答)



		回答者数	自然	夜景	食・特産品	文化・歴史	地域の「人」	お勧めできるコト、モノはない	選択肢以外
全体		86	72.1%	70.9%	68.6%	58.1%	12.8%	2.3%	43.0%
性別	男性	38	68.4%	68.4%	71.1%	60.5%	7.9%	5.3%	44.7%
	女性	48	75.0%	72.9%	66.7%	56.3%	16.7%	0.0%	41.7%
年齢別	20歳代以下	4	75.0%	50.0%	50.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	14	64.3%	57.1%	78.6%	42.9%	14.3%	7.1%	28.6%
	40歳代	22	68.2%	77.3%	86.4%	63.6%	27.3%	0.0%	50.0%
	50歳代	14	78.6%	71.4%	50.0%	50.0%	7.1%	0.0%	28.6%
	60歳代	20	75.0%	70.0%	80.0%	70.0%	10.0%	0.0%	55.0%
	70歳代以上	12	75.0%	83.3%	33.3%	50.0%	0.0%	8.3%	58.3%
区別	門司区	7	71.4%	85.7%	71.4%	57.1%	14.3%	14.3%	71.4%
	小倉北区	19	57.9%	57.9%	52.6%	57.9%	15.8%	0.0%	57.9%
	小倉南区	22	63.6%	68.2%	72.7%	54.5%	9.1%	0.0%	27.3%
	若松区	5	80.0%	60.0%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	40.0%
	八幡東区	12	100.0%	91.7%	75.0%	75.0%	25.0%	0.0%	58.3%
	八幡西区	15	73.3%	73.3%	73.3%	53.3%	13.3%	6.7%	26.7%
	戸畑区	6	83.3%	66.7%	83.3%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%

知人・友人に「お勧め」できるコト・モノは、「自然」が 72.1%、「夜景」が 70.9%、「食・特産品」が 68.6%と上位となりました。年齢別では、30 歳代、40 歳代、60 歳代は「食・特産品」が、70 歳代以上は「夜景」が最も多くなりました。一方、「選択肢以外」の魅力を 43.0%の人が挙げており、北九州市民の目から見ると、多くの魅力があることがうかがえます(次ページ参照)。

参考「問 4 北九州市について知人・友人に「お勧め」できるコト・モノ」の自由回答
(数字は類似意見数)

<自然>

- 平尾台(31):カルスト台地・鍾乳洞
- 山(16):皿倉山(ケーブルカー、スロープカー)、高塔山(展望台)、古城山(展望台)、小文字山、低い山が多い(登山)
- 海(15):関門海峡、若松、若松北海岸、若戸大橋、岩屋海岸、門司港レトロ、曾根干潟(カブトガニ)、
- 響灘緑地(グリーンパーク)(13):バラ
- 河内地区(9):河内藤園、河内貯水池、サイクリングロード
- 公園(8):白野江植物公園、到津の森公園、夜宮公園(花菖蒲)、足立の森林公園
- 営生の滝(3)
- 川(2):紫川(遊歩道)
- 和布刈地区(2):関門橋周辺、布刈神社
- その他:山田緑地のホテル、農事センター、梅林、合馬竹林、吉祥寺の藤、小倉城(西側堀の松並木)、頓田貯水池(サイクリングロード)、公害を克服した洞海湾、低価格で利用できる、自然が多い、都市部から比較的近い場所で自然が満喫できる

<文化・歴史>

- 門司港レトロ地区(17):煉瓦街、街並み、日本遺産群、初代門司港駅遺構
- 小倉城(15):庭園、歴史
- 祭り・イベント(15):小倉祇園太鼓、わっしょい百万夏祭り、黒崎祇園山笠、戸畑祇園大山笠(提灯)、門司港発祥バナナのたたき売り
- いのちのたび博物館(6)
- 北九州ゆかりの文化人(6):松本清張(記念館、旧住宅)、森鷗外(旧邸)
- 八幡製鐵所(6):製鐵所の頃の建物、歴史、洞海湾汚染の浄化と歴史
- アニメ文化(5):漫画ミュージアム、銀河鉄道 999、アニメの聖地、あるある city
- 長崎街道(5):常盤橋、木屋瀬街道
- 北九州市立美術館(3)
- TOTO ミュージアム(3)
- 旦過市場(3)
- スペース LABO(2)
- 建築景観(2):響ホール
- 学校(2):北九州大学、明治専門学校から九州工業大学への流れ
- その他:屋台、ゼンリンミュージアム、角打ち、マンホール、近代産業遺産群、色々な神社・寺、若戸大橋、若戸の渡船、東田溶鉱炉、北九州イノベーションギャラリー、栄枯盛衰の歴史、観光できる場所が多い、世界文化遺産など文化的な観光資材

<夜景>

- 皿倉山(27):展望台
- 工場地帯(13):夜景クルーズ、洞海湾の工場群
- 高塔山(6):展望台
- 門司港レトロ地区(7):展望室、レトロのガス灯
- 若戸大橋(7):ライトアップ、若松北海岸
- その他:海峡花火大会、和布刈第二展望台、足立公園、関門橋、小文字焼き、海岸沿いの夜景、蛸

<食・特産品>

- 海産物(19):青魚、刺身、関門蛸、響灘の魚、豊前海の牡蠣や蟹(カニカキロード)、若松のおさかなロード
- むか炊き(8)
- うどん(9):資さんうどん、肉うどん、ごぼう天ぷらうどん、焼きうどん
- 合馬のたけのこ(5)
- かしわ飯(3):東筑軒
- 門司港焼きカレー(4)
- 肉(5):小倉牛、スペアリブ、鶏料理
- 野菜(5):若松野菜(トマト・潮風キャベツ)、大葉春菊
- 寿司(3)
- 美味しいものが多い(4)
- 銘菓・スイーツ(3):湖月堂の和菓子・あんみつ・栗饅頭、小倉日記
- 北九州独自の特産品(2)
- 旦過市場(3):旦過屋台の食べ物
- シロヤのパン(2)
- 揚子江の豚まん(2)
- その他:うなぎやさん、門司港地ビール、平和会館の肉まん・まんとう、三日月屋のクロワッサン、蒲鉾、ねじチョコ、お好み焼き屋の隠れた名店、黒崎商店街など復興した場所で食べることができるランチ

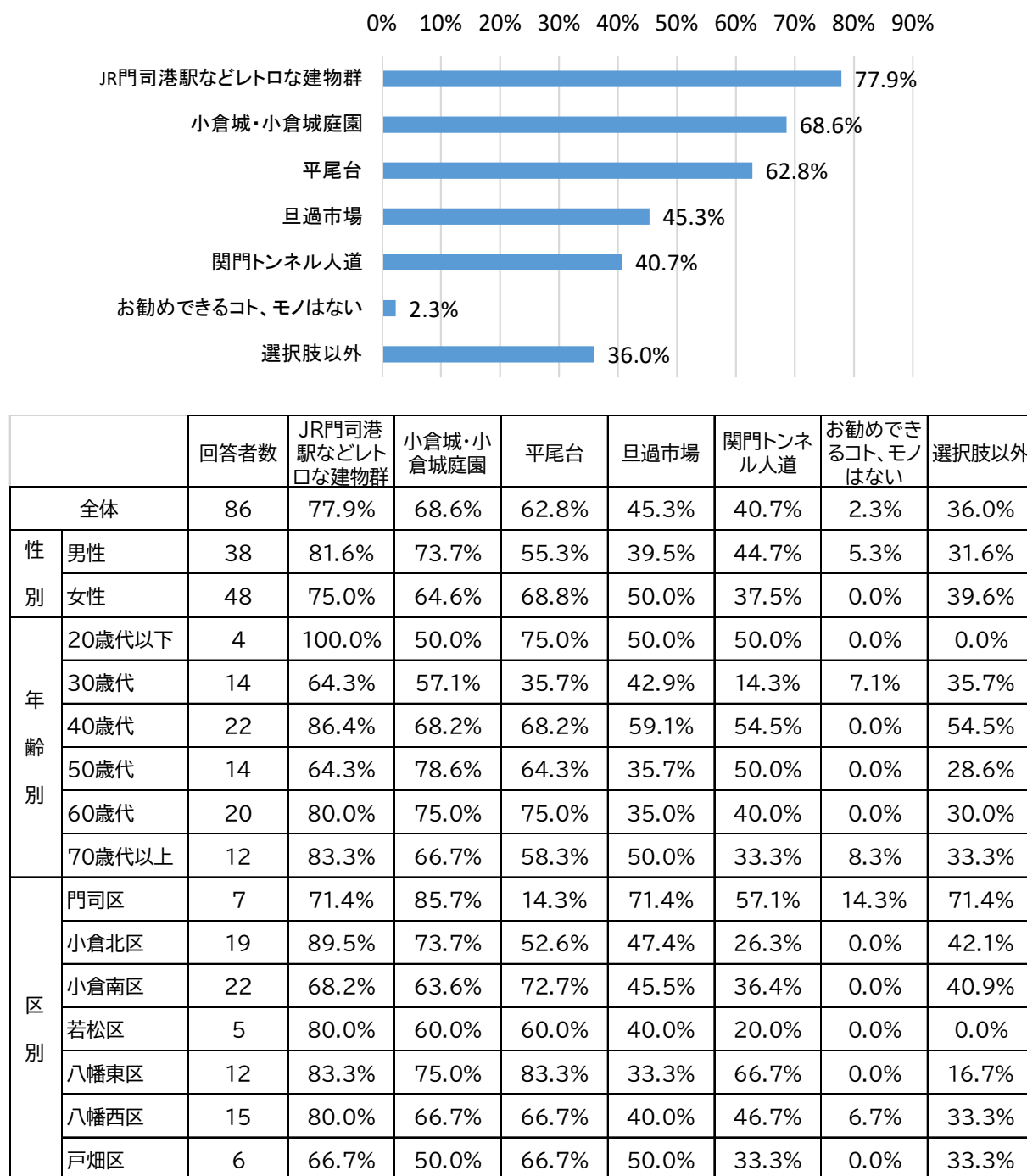
<地域の「人」>

- 親切(2):気さくな土地柄
- 元気な高齢者
- 福祉や教育、子どもや障害者のために色々な活動をされている方がいる

<その他>

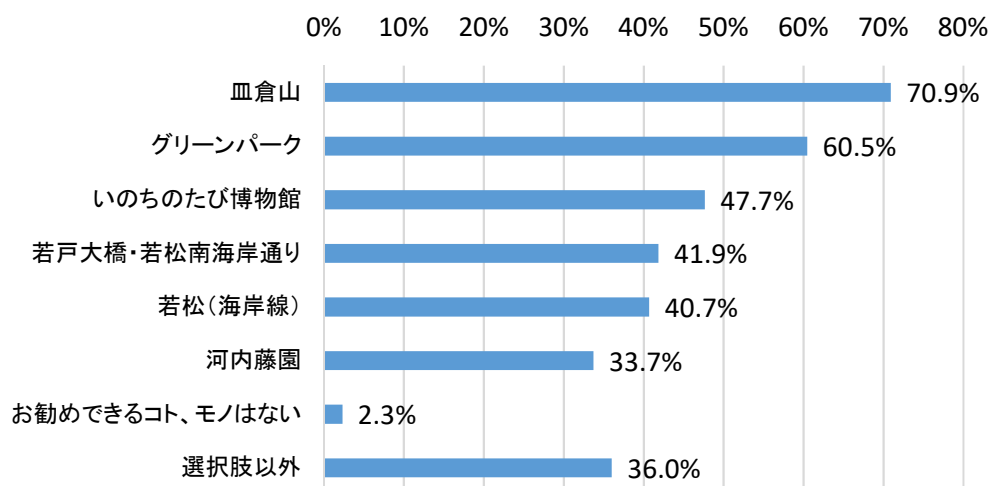
- 企業・団体・施設・工場(15):スペースラボ、ゼンリンミュージアム、安川電機、TOTO、シャボン玉せっけん、あるあるCITY、漫画ミュージアム、九州鉄道記念館、北九州芸術劇、ソレイユホール、サッカースタジアム、新日鐵の建物、小倉駅周辺のレンタルオフィス、生き方のデザイン研究所、NPO 法人わくわーくの活動(障害者就労支援)、抱樸
- 住環境(7):ほどよく都会で田舎もある、交通の便が良い、コンパクトな街、生活に必要な衣食住が困難なく楽しめる、街中から自然に囲まれた場所までが近い、手頃な金額で子どもと遊べるところが多い、子どもに対する制度が整っている
- 小倉競馬場(2)
- 若戸大橋
- キャンプ場
- 戸畑区役所周辺の都市構想
- 八幡東区の限界集落化からの脱却や子育て重視路線
- 黒崎駅周辺の店と暮らしの程良いシェアリング
- 環境に配慮している取り組み
- JRとモノレール駅の一体化
- 磯崎新の建築

問 5 北九州市について知人・友人に「お勧め」できる場所はどこですか。(複数回答)
【小倉・門司方面】



小倉・門司方面のお勧めできる場所については、「JR 門司港駅などレトロな建物群」が 77.9%と最も多く、次いで「小倉城・小倉城庭園」「平尾台」が 50%以上となりました。年齢別では、50歳代は「小倉城・小倉城庭園」が最も多くなっています。一方、「選択肢以外」の魅力を 36.0%の人が挙げており、北九州市民の目から見ると、多くの魅力があることがうかがえます(13 ページ参照)。

【八幡・若松方面】



		回答者数	皿倉山	グリーンパーク	いのちのたび博物館	若戸大橋・若松南海岸通り	若松(海岸線)	河内藤園	お勧めできるコト、モノはない	選択肢以外
全体		86	70.9%	60.5%	47.7%	41.9%	40.7%	33.7%	2.3%	36.0%
性別	男性	38	71.1%	55.3%	44.7%	42.1%	47.4%	34.2%	5.3%	31.6%
	女性	48	70.8%	64.6%	50.0%	41.7%	35.4%	33.3%	0.0%	39.6%
年齢別	20歳代以下	4	50.0%	75.0%	75.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	14	50.0%	71.4%	50.0%	21.4%	14.3%	50.0%	7.1%	35.7%
	40歳代	22	72.7%	72.7%	54.5%	54.5%	45.5%	40.9%	0.0%	54.5%
	50歳代	14	78.6%	28.6%	35.7%	57.1%	35.7%	14.3%	0.0%	28.6%
	60歳代	20	90.0%	60.0%	50.0%	40.0%	50.0%	25.0%	0.0%	30.0%
	70歳代以上	12	58.3%	58.3%	33.3%	33.3%	58.3%	33.3%	8.3%	33.3%
区別	門司区	7	57.1%	42.9%	57.1%	28.6%	14.3%	28.6%	14.3%	71.4%
	小倉北区	19	73.7%	57.9%	47.4%	26.3%	31.6%	42.1%	0.0%	42.1%
	小倉南区	22	72.7%	50.0%	36.4%	31.8%	36.4%	36.4%	0.0%	40.9%
	若松区	5	40.0%	40.0%	20.0%	80.0%	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	12	83.3%	66.7%	50.0%	58.3%	58.3%	41.7%	0.0%	16.7%
	八幡西区	15	73.3%	86.7%	73.3%	53.3%	40.0%	26.7%	6.7%	33.3%
	戸畑区	6	66.7%	66.7%	33.3%	50.0%	50.0%	33.3%	0.0%	33.3%

※「お勧めできる場所はない」「選択肢以外」の回答は前ページと同じ

八幡・若松方面のお勧めできる場所については、「皿倉山」が70.9%と最も多くなっています。年齢別では、40歳代、50歳代、60歳代で70%以上が、区別では、小倉北区、小倉南区、八幡東区、八幡西区で70%以上が挙げています。次いで「グリーンパーク」「いのちのたび博物館」が多くなりました。

参考 「問 5 知人・友人に「お勧め」できる場所」の自由回答(数字は類似意見数)

<自然>

- ・ 和布刈神社からの絶景(2)
- ・ 志井川周辺の桜並木(2)
- ・ 海:若松北海岸の景色、曾根干潟、遠見ヶ鼻、若松の軍艦防波堤
- ・ 山:高塔山(3)
- ・ 川・ダム:紫川(2)、菅生の滝(2)、遠賀川、河内ダム、河内貯水池
- ・ 公園:到津の森公園(5)、高塔山公園(2)、白野江植物公園、曾根の海浜公園、めかり公園、夜宮公園、山田緑地公園、交通公園、農事センター、響灘ビオトープ

<文化・歴史>

- ・ 博物館・美術館・公共施設:スペース LABO(2)、北九州市漫画ミュージアム(2)、響ホール(2)、北九州芸術劇場(2)、TOTO ミュージアム、ゼンリンミュージアム、ソレイユホール(パイプオルガン)、黒崎ひびしんホール、北九州市立美術館、水環境館、メディアドーム、北九州市民球場、関門海峡ミュージアム、門司鉄道記念館、ひびき動物ワールド、中央図書館、松本清張記念館
- ・ 門司港駅の 0 マイルポスト
- ・ 門司城跡
- ・ 小倉兵器工廠遺構
- ・ 戸畑祇園(提灯山)
- ・ 岡田宮
- ・ ポップカルチャー

<市民の生活>

- ・ 商業施設・商店街:ジ・アウトレット北九州(3)、JRA 小倉競馬場(2)、チャチャタウン、あるある city、リバーウォーク、黄金市場、旦過市場
- ・ 駅・空港:折尾駅、北九州空港
- ・ 地区:若松区内の散策、新門司港、三萩野周辺、関門橋周辺
- ・ 企業:日本製鉄、TOTO、ゼンリン、安川電機

<夜景>

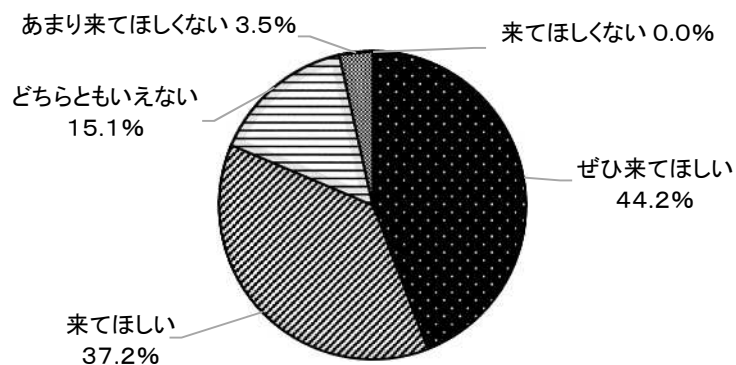
- ・ 和布刈神社からの夜景
- ・ 工場の夜景(2)

<イベント・体験>

- ・ 高塔山あじさい祭り
- ・ 永明寺(写経、絵葉書、縁起でもない講座など)
- ・ 大正寺(禅寺体験)
- ・ 門司港で行われるイベント

【観光振興に対する市民の意識】

問 6 観光客の来訪についてどう思いますか。

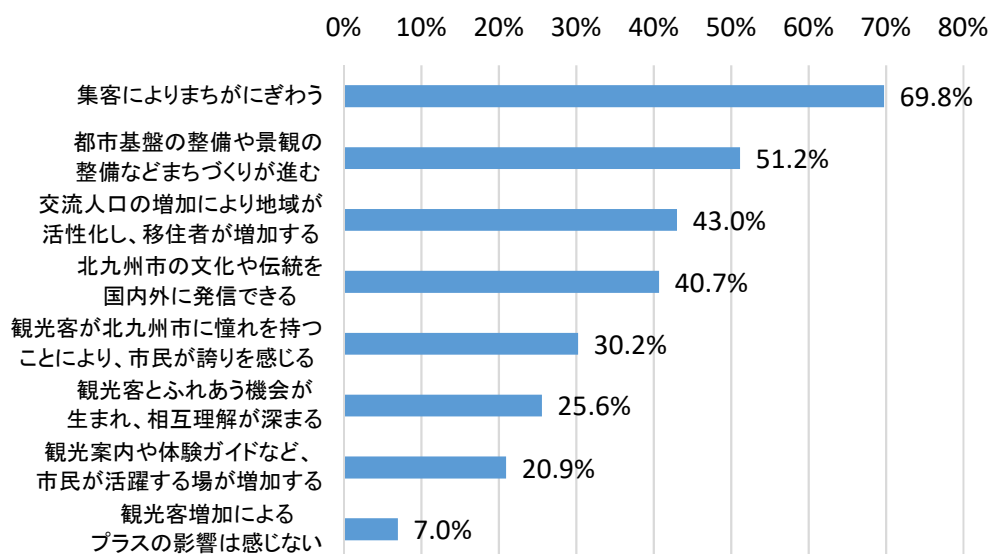


		回答者数	ぜひ来てほしい	来てほしい	どちらともいえない	あまり来てほしくない	来てほしくない
全体		86	44.2%	37.2%	15.1%	3.5%	0.0%
性別	男性	38	42.1%	34.2%	15.8%	7.9%	0.0%
	女性	48	45.8%	39.6%	14.6%	0.0%	0.0%
年齢別	20歳代以下	4	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	14	42.9%	50.0%	7.1%	0.0%	0.0%
	40歳代	22	45.5%	22.7%	27.3%	4.5%	0.0%
	50歳代	14	57.1%	35.7%	0.0%	7.1%	0.0%
	60歳代	20	40.0%	45.0%	10.0%	5.0%	0.0%
	70歳代以上	12	41.7%	25.0%	33.3%	0.0%	0.0%
区別	門司区	7	57.1%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%
	小倉北区	19	31.6%	47.4%	15.8%	5.3%	0.0%
	小倉南区	22	54.5%	31.8%	9.1%	4.5%	0.0%
	若松区	5	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	12	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%
	八幡西区	15	60.0%	26.7%	13.3%	0.0%	0.0%
	戸畑区	6	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%

観光客の来訪については、「ぜひ来てほしい」が 44.2%、「来てほしい」が 37.2% であり、合計で 81.4%が観光客の来訪に積極的な意見でした。

年齢別では、50 歳代で、区別では門司区、小倉南区、八幡西区で「ぜひ来てほしい」が 50%以上と多くなりました。

問 7 観光客の増加による生活環境へのプラスの変化として一番感じていることは何ですか。(複数回答)

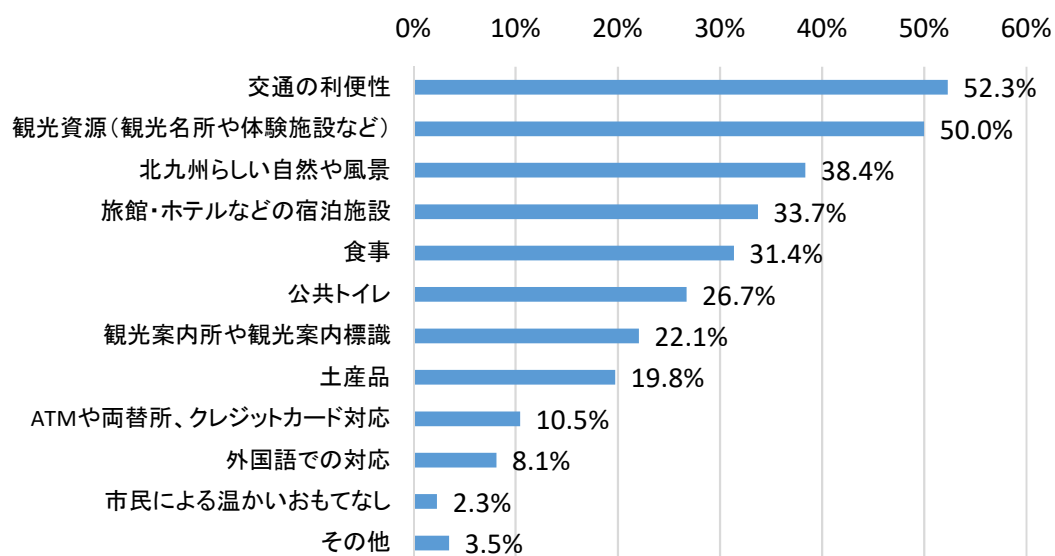


		回答者数	集客によりまちがにぎわう	都市基盤の整備や景観の整備などまちづくりが進む	交流人口の増加により地域が活性化し、移住者が増加する	北九州市の文化や伝統を国内外に発信できる	観光客が北九州市に憧れを持つことにより、市民が誇りを感じる	観光客とふれあう機会が生まれ、相互理解が深まる	観光案内や体験ガイドなど、市民が活躍する場が増加する	観光客増加によるプラスの影響は感じない
全体		86	69.8%	51.2%	43.0%	40.7%	30.2%	25.6%	20.9%	7.0%
性別	男性	38	81.6%	57.9%	44.7%	42.1%	26.3%	21.1%	26.3%	5.3%
	女性	48	60.4%	45.8%	41.7%	39.6%	33.3%	29.2%	16.7%	8.3%
年齢別	20歳代以下	4	100.0%	25.0%	50.0%	25.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%
	30歳代	14	71.4%	71.4%	57.1%	21.4%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%
	40歳代	22	77.3%	45.5%	50.0%	45.5%	31.8%	36.4%	31.8%	13.6%
	50歳代	14	50.0%	28.6%	42.9%	28.6%	28.6%	35.7%	21.4%	14.3%
	60歳代	20	65.0%	65.0%	40.0%	50.0%	40.0%	25.0%	20.0%	0.0%
	70歳代以上	12	75.0%	50.0%	16.7%	58.3%	25.0%	8.3%	8.3%	8.3%
区別	門司区	7	71.4%	28.6%	42.9%	42.9%	42.9%	14.3%	14.3%	14.3%
	小倉北区	19	73.7%	47.4%	42.1%	42.1%	31.6%	21.1%	26.3%	0.0%
	小倉南区	22	54.5%	54.5%	40.9%	40.9%	36.4%	31.8%	22.7%	9.1%
	若松区	5	60.0%	20.0%	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%
	八幡東区	12	83.3%	75.0%	41.7%	41.7%	33.3%	41.7%	25.0%	8.3%
	八幡西区	15	86.7%	53.3%	46.7%	40.0%	13.3%	26.7%	20.0%	6.7%
	戸畑区	6	50.0%	50.0%	66.7%	16.7%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%

観光客の増加による生活環境へのプラスの変化については、「集客によりまちがにぎわう」が 69.8%、「まちづくりが進む」が 51.2%と上位にあげられました。年齢別、区別でも「集客によりまちがにぎわう」が上位となりました。

【今後の観光振興策の方向性】

問 8 観光都市としての北九州市の魅力を更に高めるため、今後、何を充実させていくべきだと思いますか。(複数回答)



(下表は 10%未満を省略)

		回答者数	交通の利便性	観光資源 (観光名所や体験施設など)	北九州らしい自然や風景	旅館・ホテルなどの宿泊施設	食事	公共トイレ	観光案内所や観光案内標識	土産品	ATMや両替所、クレジットカード対応
全体		86	52.3%	50.0%	38.4%	33.7%	31.4%	26.7%	22.1%	19.8%	10.5%
性別	男性	38	63.2%	50.0%	28.9%	36.8%	23.7%	26.3%	28.9%	10.5%	15.8%
	女性	48	43.8%	50.0%	45.8%	31.3%	37.5%	27.1%	16.7%	27.1%	6.3%
年齢別	20歳代以下	4	25.0%	100.0%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%
	30歳代	14	42.9%	57.1%	28.6%	28.6%	57.1%	42.9%	0.0%	28.6%	14.3%
	40歳代	22	63.6%	40.9%	31.8%	36.4%	22.7%	27.3%	22.7%	27.3%	13.6%
	50歳代	14	42.9%	21.4%	57.1%	35.7%	28.6%	21.4%	42.9%	21.4%	7.1%
	60歳代	20	60.0%	65.0%	40.0%	20.0%	30.0%	25.0%	15.0%	5.0%	10.0%
	70歳代以上	12	50.0%	50.0%	33.3%	58.3%	25.0%	16.7%	33.3%	16.7%	8.3%
区別	門司区	7	85.7%	71.4%	57.1%	42.9%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%	14.3%
	小倉北区	19	57.9%	47.4%	31.6%	26.3%	15.8%	42.1%	31.6%	21.1%	21.1%
	小倉南区	22	45.5%	36.4%	36.4%	22.7%	45.5%	31.8%	18.2%	27.3%	9.1%
	若松区	5	20.0%	20.0%	60.0%	40.0%	40.0%	20.0%	40.0%	60.0%	0.0%
	八幡東区	12	41.7%	83.3%	50.0%	16.7%	33.3%	8.3%	33.3%	8.3%	8.3%
	八幡西区	15	66.7%	40.0%	33.3%	46.7%	40.0%	20.0%	6.7%	20.0%	6.7%
	戸畑区	6	33.3%	66.7%	16.7%	83.3%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%

今後充実させていくべき北九州市の魅力については、「交通の利便性」が 52.3%、「観光資源」が 50.0%と上位に挙げられました。年齢別では、30 歳代は「食事」、「公共トイレ」が、50 歳代は「観光案内所や観光案内標識」が多く、区別では、八幡東区は「観光資源」、戸畑区は「旅館・ホテルなどの宿泊施設」が上位となりました。

参考「問 8 観光都市としての北九州市の魅力を更に高めるため、今後、充実させていくべきこと」の自由回答

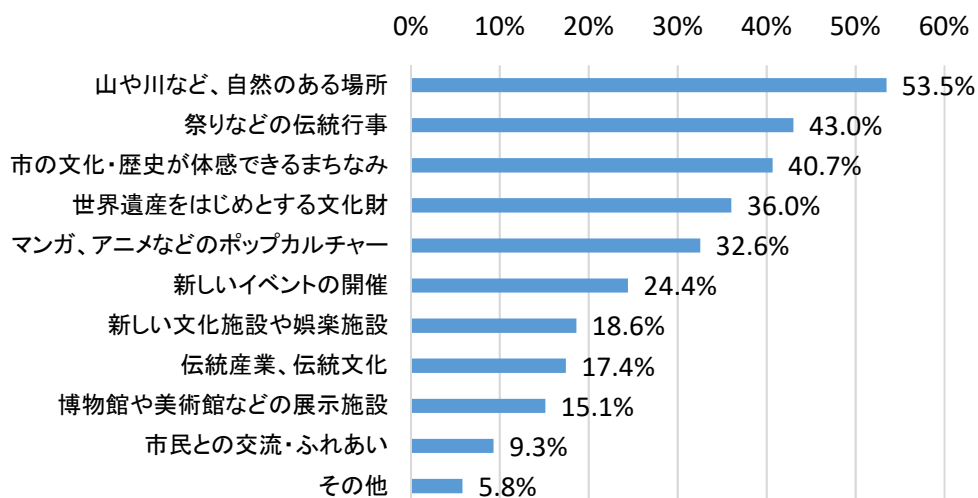
<情報発信>

- ・ SNS により、観光名所や体験施設、食などを紹介する、してもらう(特にインバウンド需要喚起)
- ・ 北九州を知るための情報発信

<その他>

- ・ 日本人の観光とは違う海外の方々が求めている観光(滞在型、体験型)を具体的に収集、構築(サイクリングイベントなど)し、知らしめる
- ・ 街の清潔さ

問 9 北九州市の観光資源(観光名所や体験施設など)の整備について、今後、何を充実させていくべきだと思いますか。(複数回答)



(下表は10%未満を省略)

		回答者数	山や川など、自然のある場所	祭りなどの伝統行事	市の文化・歴史が体感できるまちなみ	世界遺産をはじめとする文化財	マンガ、アニメなどのポップカルチャー	新しいイベントの開催	新しい文化施設や娯楽施設	伝統産業、伝統文化	博物館や美術館などの展示施設
全体		86	53.5%	43.0%	40.7%	36.0%	32.6%	24.4%	18.6%	17.4%	15.1%
性別	男性	38	57.9%	47.4%	44.7%	31.6%	28.9%	23.7%	10.5%	13.2%	18.4%
	女性	48	50.0%	39.6%	37.5%	39.6%	35.4%	25.0%	25.0%	20.8%	12.5%
年齢別	20歳代以下	4	50.0%	50.0%	75.0%	25.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	14	35.7%	50.0%	28.6%	28.6%	57.1%	35.7%	28.6%	7.1%	14.3%
	40歳代	22	45.5%	27.3%	40.9%	36.4%	40.9%	22.7%	27.3%	13.6%	22.7%
	50歳代	14	85.7%	35.7%	28.6%	50.0%	14.3%	21.4%	7.1%	35.7%	0.0%
	60歳代	20	65.0%	45.0%	50.0%	40.0%	25.0%	10.0%	10.0%	10.0%	25.0%
	70歳代以上	12	33.3%	66.7%	41.7%	25.0%	33.3%	33.3%	8.3%	33.3%	8.3%
区別	門司区	7	42.9%	14.3%	42.9%	14.3%	42.9%	42.9%	42.9%	14.3%	28.6%
	小倉北区	19	47.4%	42.1%	52.6%	36.8%	26.3%	21.1%	21.1%	10.5%	15.8%
	小倉南区	22	59.1%	50.0%	36.4%	40.9%	36.4%	27.3%	13.6%	13.6%	4.5%
	若松区	5	60.0%	100.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%
	八幡東区	12	66.7%	41.7%	58.3%	50.0%	25.0%	8.3%	8.3%	8.3%	16.7%
	八幡西区	15	53.3%	33.3%	26.7%	33.3%	40.0%	26.7%	13.3%	26.7%	26.7%
	戸畑区	6	33.3%	33.3%	33.3%	16.7%	33.3%	50.0%	50.0%	16.7%	16.7%

今後充実させていくべき観光資源の整備については、「山や川など、自然のある場所」が 53.5%、「祭りなどの伝統行事」が 43.0%、「市の文化・歴史が体感できるまちなみ」が 40.7%と上位に挙げられました。年齢別では、30 歳代は「マンガ、アニメなどのポップカルチャー」が 57.1%と最も多く、区別では、戸畑区は「新しいイベントの開催」、「新しい文化施設や娯楽施設」が 50.0%と最も多くなりました。

参考「問 9 観光資源の整備について今後、充実させていくべきこと－新しい文化施設や娯楽施設」の自由回答（数字は類似意見数）

<レジャー・スポーツ施設>

- ・ 市民球場の改修
- ・ アスレチック(室内でも室外でも)

<娯楽施設>

- ・ スペースワールドやディズニーランドのような、テーマパーク・遊園地(4)(修学旅行生にも期待できる)
- ・ 宿泊施設付き公営カジノ
- ・ 別府杉の井ホテルのような温浴施設(一年中遊べる室内プールなど)
- ・ 映画館とショッピング両方楽しめるようなキャナルシティのような施設
- ・ ららぽーとのような大きい施設

<上記以外>

- ・ ここにこないと体験出来ないような施設
- ・ 三世代が集まっても楽しめる施設
- ・ 子どもも大人も思いっきり遊ぶ所が欲しい
- ・ 使っていないホテルなどがあれば、いま他県でもある産後ホテルなどにする
- ・ 子ども真ん中支援は素晴らしいと思うが、育てるパパとママにも行きやすい、使いやすい支援が行き渡ると嬉しい

参考「問 9 観光資源の整備について今後、充実させていくべきことー新しいイベントの開催」の自由回答（数字は類似意見数）

<食>

- ・ 食べ物のイベント・フェスティバル(2)
- ・ 北九州市の美味しいグルメがあつまるイベント
- ・ お酒のイベント(日本酒・ワイン・クラフトビール)

<季節>

- ・ 花火大会
- ・ 戸畑、黒崎祇園
- ・ 露店でお祭りの雰囲気を出す大きなイベント

<音楽・スポーツ>

- ・ 音楽のフェスティバル(4)
- ・ 九州大会、全国大会、世界大会(スポーツ等)の誘致(2)
- ・ アイドル・アーティストなどのコンサート誘致(2)
- ・ 愛知県で開催されているような街中をコースとしたモータースポーツ誘致

<環境・自然>

- ・ 環境未来都市としての、観光案内所で配布した指定ごみ袋による観光客によるゴミ拾い体験(後で提出したゴミにより金券プレゼント付)イベント
- ・ 若松響灘環境 ECO
- ・ 平尾台観光祭(現在行っているこの祭を大々的に年一回行う)

<上記以外>

- ・ ミクニスタジアムや西日本展示場、メディアドームなどの施設の活用(3)
- ・ コスプレイベント(2)(雅のファッションショーなどと一緒に)
- ・ 美術館で話題になるような美術品の展示
- ・ マンホールカード祭り
- ・ 安川と九工大とのロボットコラボ
- ・ なにか体験できる催し
- ・ イベントが駅や商店街が増えてはいるが、門司港イベント以外、年々規模が小さくなっているように感じるので、継続してお客様の期待が薄れないよう、同じ規模、同じレベルの出展数で統一

参考 「問 9 観光資源の整備について今後、充実させていくべきこと」の自由回答

<インフラ>

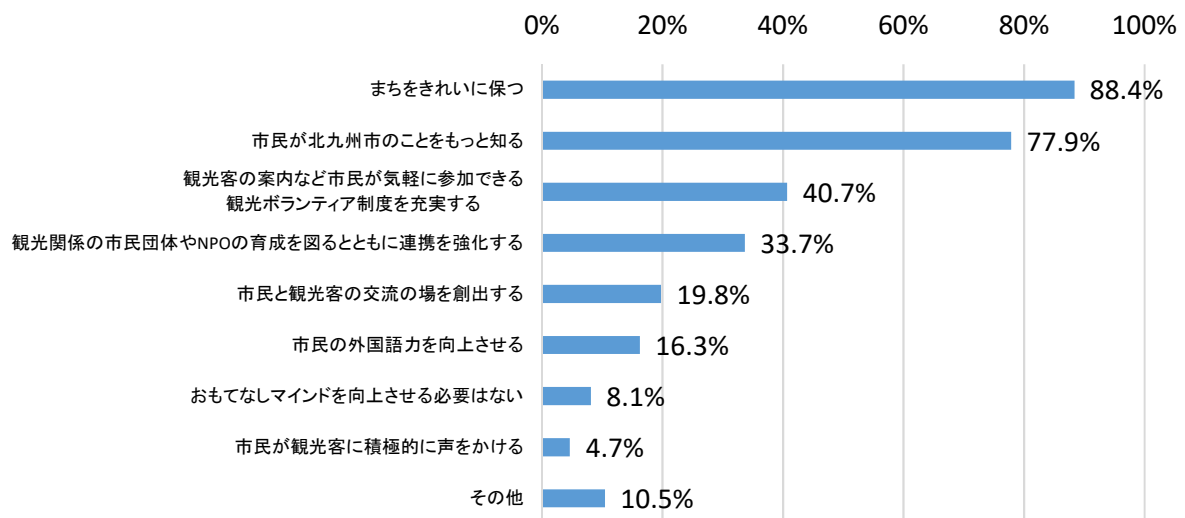
- ・ 子どもトイレのように離乳食、ミルクスペースなど誰もが使える場所
- ・ 家族で使える(特にパパさんでも使える)ミルク室やオムツ替え場所
- ・ 街の清潔さ

<上記以外>

- ・ プロスポーツチームの強化
- ・ 市民が利用して楽しそうなものなら市外の人でもそれを見て楽しめるようなことに繋がるので、何かお客様のための客間を作るような感じになると、無駄な造形物になりそうである

【市民によるおもてなしマインド】

問 10 市民の観光客へのおもてなしマインドを向上させるために、何が必要だと思いますか。(複数回答)



(下表は10%未満を省略)

		回答者数	まちをきれいに保つ	市民が北九州市のことをもっと知る	観光客の案内など市民が気軽に参加できる観光ボランティア制度を充実する	観光関係の市民団体やNPOの育成を図るとともに連携を強化する	市民と観光客の交流の場を創出する	市民の外国語力を向上させる	その他
全体		86	88.4%	77.9%	40.7%	33.7%	19.8%	16.3%	10.5%
性別	男性	38	84.2%	71.1%	42.1%	34.2%	21.1%	10.5%	18.4%
	女性	48	91.7%	83.3%	39.6%	33.3%	18.8%	20.8%	4.2%
年齢別	20歳代以下	4	100.0%	75.0%	75.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	30歳代	14	85.7%	78.6%	35.7%	35.7%	21.4%	28.6%	0.0%
	40歳代	22	77.3%	90.9%	45.5%	40.9%	18.2%	0.0%	13.6%
	50歳代	14	100.0%	71.4%	50.0%	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%
	60歳代	20	85.0%	80.0%	35.0%	30.0%	20.0%	25.0%	15.0%
	70歳代以上	12	100.0%	58.3%	25.0%	41.7%	33.3%	8.3%	8.3%
区別	門司区	7	71.4%	57.1%	42.9%	14.3%	28.6%	14.3%	28.6%
	小倉北区	19	78.9%	78.9%	47.4%	47.4%	26.3%	10.5%	5.3%
	小倉南区	22	86.4%	81.8%	50.0%	31.8%	13.6%	18.2%	13.6%
	若松区	5	100.0%	60.0%	20.0%	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%
	八幡東区	12	100.0%	83.3%	25.0%	33.3%	16.7%	16.7%	8.3%
	八幡西区	15	93.3%	80.0%	46.7%	33.3%	20.0%	6.7%	6.7%
	戸畑区	6	100.0%	83.3%	16.7%	33.3%	16.7%	33.3%	0.0%

市民の観光客へのおもてなしマインドの向上については、「まちをきれいに保つ」が88.4%、「市民が北九州市のことをもっと知る」が77.9%と上位に挙げられました。年齢別では、40歳代は「市民が北九州市のことをもっと知る」が最も多くなりました。

参考「問 10 おもてなしマインドを向上させるために必要なこと」の自由回答

<観光案内>

- ・ 観光客が何をしてもらいたいニーズを調べ、そこを強化する
- ・ おもてなしの心が市職員の方々は不足しているように見えるし、観光案内も現地を知らない方が見受けられるので改善する
- ・ 市民のホスピタリティ向上のため教育や文化の充実などを図る
- ・ 民泊やホームステイなど、異なる文化を受け入れる経験値をあげる経験を増やす
- ・ 観光ボランティア活動の充実が必要(経費面での援助や若年化)
- ・ 観光業の方が高いホスピタリティで接客する
- ・ 飲食店のメニューに英語や写真を併記する

<景観>

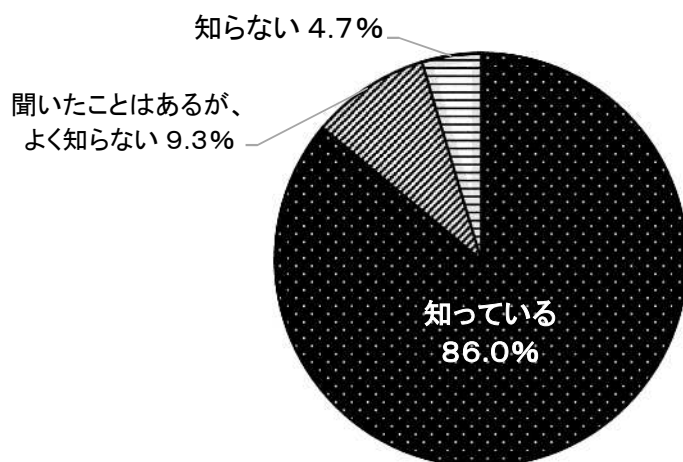
- ・ 施設や景観を維持するための調査
- ・ 鉄の博物館や鉄のオブジェなど街中であつたほうが良い
- ・ ごみ置き場にカラスが来ない対策(金属製の蓋つきごみボックスを全てに設置)
- ・ 野山が多いので手入れを退職した人などをお願いする
- ・ 道路にはみ出した樹木の伐採
- ・ 川や街をきれいに保つ

<その他>

- ・ 食後の口ふき用のナプキン、ティッシュ等を置くように推奨する
- ・ 開館時間や営業時間の延長
- ・ クレジットカードなど、現金以外での支払いが選択できる場所を拡大
- ・ 市民のマナー向上

【夜型観光の振興】

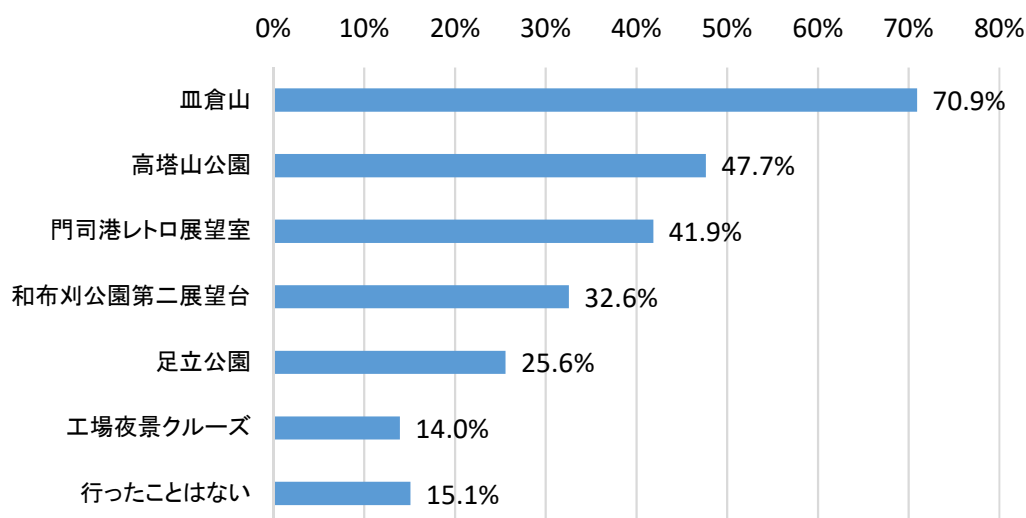
問 11(1) あなたは、本市が「日本新三大夜景都市」であることを知っていますか。



		回答者数	知っている	聞いたことはあるが、よく知らない	知らない
全体		86	86.0%	9.3%	4.7%
性別	男性	38	76.3%	13.2%	10.5%
	女性	48	93.8%	6.3%	0.0%
年齢別	20歳代以下	4	100.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	14	85.7%	7.1%	7.1%
	40歳代	22	81.8%	13.6%	4.5%
	50歳代	14	78.6%	21.4%	0.0%
	60歳代	20	90.0%	5.0%	5.0%
	70歳代以上	12	91.7%	0.0%	8.3%
区別	門司区	7	85.7%	14.3%	0.0%
	小倉北区	19	84.2%	5.3%	10.5%
	小倉南区	22	81.8%	13.6%	4.5%
	若松区	5	80.0%	0.0%	20.0%
	八幡東区	12	100.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	15	86.7%	13.3%	0.0%
	戸畑区	6	83.3%	16.7%	0.0%

「日本新三大夜景都市」については、「知っている」が 86.0%、「聞いたことはあるが、よく知らない」「知らない」を合わせると 14.0%であり、約 8 割の市民が認識しています。年齢別では、20 歳代以下は 100%が認識しており、50 歳代は「知っている」割合が他の年齢層に比べて低くなっています。

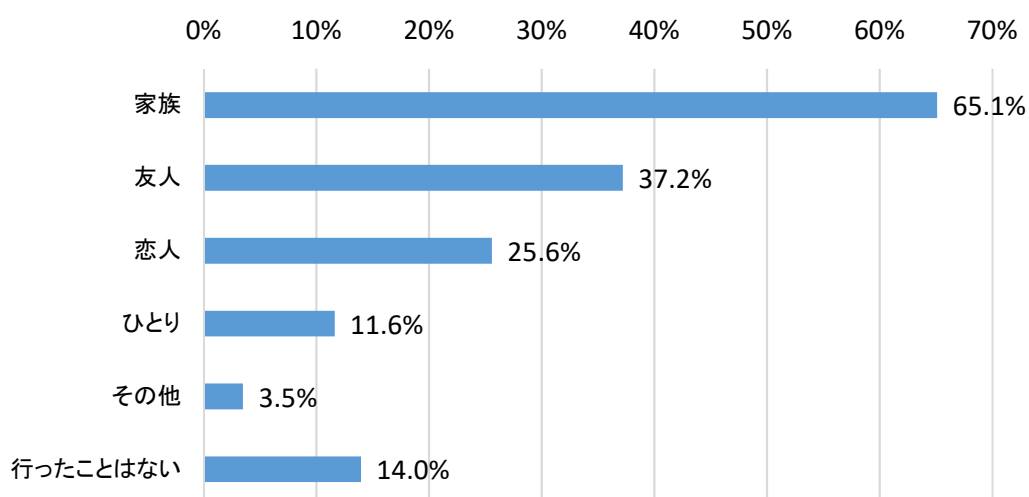
問 11(2)あなたは、夜景観賞のために、以下の夜景スポットに行ったことがありますか。
(複数回答)



		回答者数	皿倉山	高塔山公園	門司港レトロ展望室	和布刈公園第二展望台	足立公園	工場夜景クルーズ	行ったことはない
全体		86	70.9%	47.7%	41.9%	32.6%	25.6%	14.0%	15.1%
性別	男性	38	65.8%	47.4%	36.8%	36.8%	28.9%	0.0%	23.7%
	女性	48	75.0%	47.9%	45.8%	29.2%	22.9%	14.6%	8.3%
年齢別	20歳代以下	4	75.0%	75.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	14	64.3%	42.9%	57.1%	35.7%	28.6%	0.0%	7.1%
	40歳代	22	81.8%	54.5%	50.0%	27.3%	36.4%	18.2%	9.1%
	50歳代	14	64.3%	42.9%	28.6%	28.6%	21.4%	14.3%	21.4%
	60歳代	20	60.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	15.0%	25.0%
	70歳代以上	12	83.3%	66.7%	58.3%	41.7%	8.3%	25.0%	16.7%
区別	門司区	7	71.4%	42.9%	71.4%	42.9%	57.1%	14.3%	14.3%
	小倉北区	19	63.2%	52.6%	36.8%	21.1%	26.3%	10.5%	26.3%
	小倉南区	22	59.1%	36.4%	50.0%	45.5%	40.9%	22.7%	22.7%
	若松区	5	100.0%	100.0%	80.0%	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%
	八幡東区	12	75.0%	8.3%	16.7%	25.0%	8.3%	8.3%	8.3%
	八幡西区	15	80.0%	66.7%	33.3%	26.7%	6.7%	6.7%	6.7%
	戸畑区	6	83.3%	66.7%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%

行ったことのある夜景スポットについては、「皿倉山」が最も多く 70.9%、次いで「高塔山公園」が 47.7%、「門司港レトロ展望室」が 41.9%となりました。年齢別でも全ての年齢層で「皿倉山」が最も多くなっています。区別に見ると、居住地近くの夜景スポットによく訪れていることがうかがえます。

問 11(3) あなたは、上記夜景スポットに誰と一緒に行了きましたか。

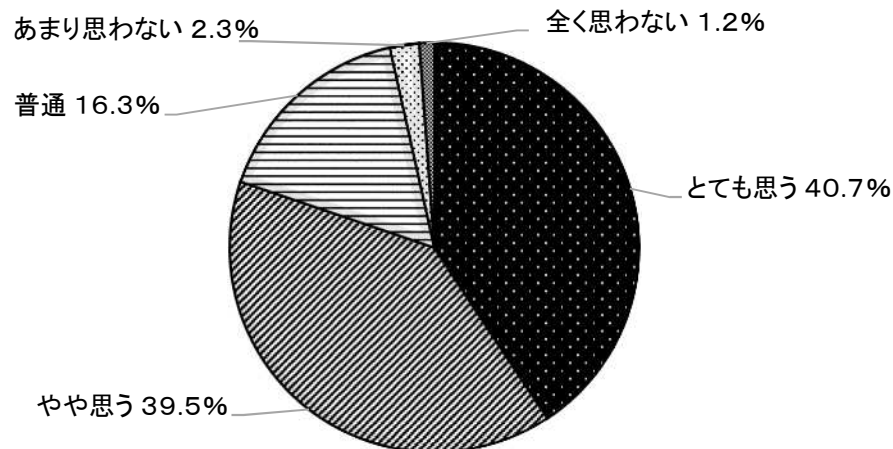


		回答者数	家族	友人	恋人	ひとり	その他	行ったことはない
全体		86	65.1%	37.2%	25.6%	11.6%	3.5%	14.0%
性別	男性	38	50.0%	42.1%	15.8%	26.3%	2.6%	21.1%
	女性	48	77.1%	33.3%	33.3%	0.0%	4.2%	8.3%
年齢別	20歳代以下	4	100.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	14	71.4%	35.7%	57.1%	7.1%	0.0%	7.1%
	40歳代	22	77.3%	31.8%	36.4%	22.7%	4.5%	9.1%
	50歳代	14	42.9%	42.9%	7.1%	7.1%	0.0%	21.4%
	60歳代	20	60.0%	30.0%	20.0%	10.0%	5.0%	20.0%
	70歳代以上	12	58.3%	58.3%	0.0%	8.3%	8.3%	16.7%
区別	門司区	7	57.1%	71.4%	28.6%	42.9%	0.0%	14.3%
	小倉北区	19	57.9%	21.1%	26.3%	15.8%	0.0%	21.1%
	小倉南区	22	59.1%	31.8%	31.8%	9.1%	4.5%	22.7%
	若松区	5	80.0%	80.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%
	八幡東区	12	75.0%	25.0%	8.3%	8.3%	0.0%	8.3%
	八幡西区	15	73.3%	33.3%	40.0%	0.0%	6.7%	6.7%
	戸畑区	6	66.7%	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%

夜景スポットへの同行者については、「家族」が最も多く 65.1%、次いで「友人」が 37.2%、「恋人」が 25.6%となりました。年齢別でも全ての年齢層で「家族」が最も多くなっています。区別では、門司区は「友人」が最も多くなっています。

【門司港レトロ・和布刈地区の観光振興】

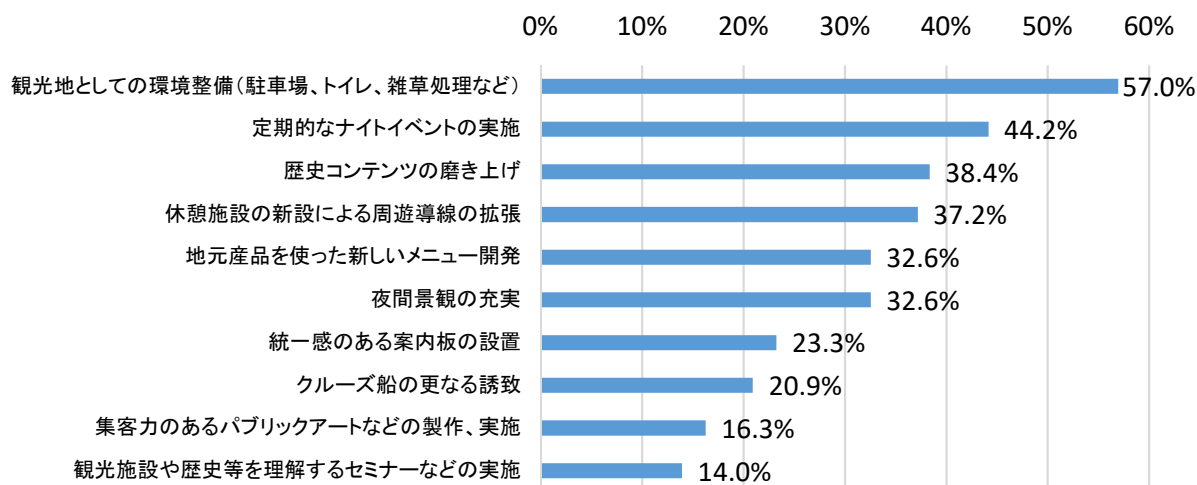
問 12 観光地として「門司港レトロ・和布刈地区」を誇りに思いますか。



		回答者数	とても思う	やや思う	普通	あまり思わない	全く思わない
全体		86	40.7%	39.5%	16.3%	2.3%	1.2%
性別	男性	38	31.6%	52.6%	10.5%	2.6%	2.6%
	女性	48	47.9%	29.2%	20.8%	2.1%	0.0%
年齢別	20歳代以下	4	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	14	35.7%	64.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	22	36.4%	50.0%	9.1%	4.5%	0.0%
	50歳代	14	42.9%	21.4%	28.6%	0.0%	7.1%
	60歳代	20	45.0%	25.0%	25.0%	5.0%	0.0%
	70歳代以上	12	41.7%	50.0%	8.3%	0.0%	0.0%
区別	門司区	7	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	19	26.3%	42.1%	26.3%	5.3%	0.0%
	小倉南区	22	54.5%	27.3%	9.1%	4.5%	4.5%
	若松区	5	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	12	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%
	八幡西区	15	46.7%	40.0%	13.3%	0.0%	0.0%
	戸畑区	6	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%

「門司港レトロ・和布刈地区」を誇りに思うかについては、「とても思う」「やや思う」を合わせると、80.2%の人が誇りに思うと回答しています。年齢別では、30歳代、40歳代は「とてもそう思う」の割合が低くなっており、区別では、「門司区」については全ての人が誇りに思うと回答しています。

問 13 門司港レトロ・和布刈地区がより一層魅力ある観光地になるためには、どんなことに取り組めばよいと思いますか。(複数回答)

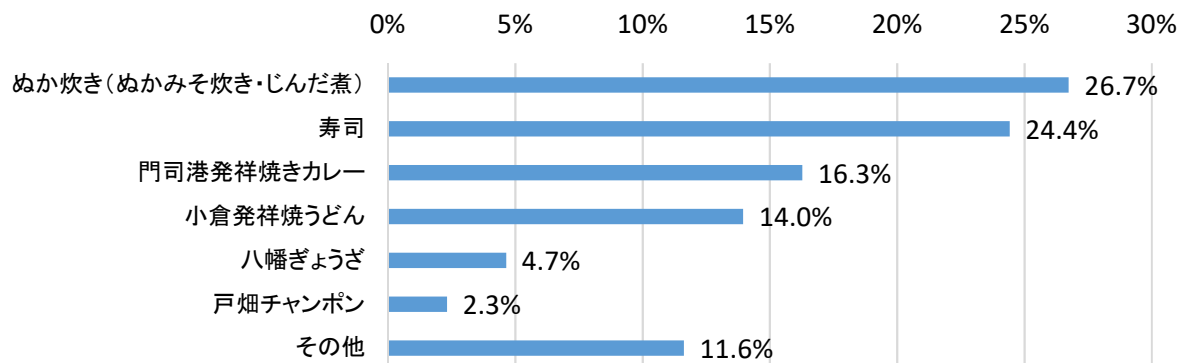


		回答者数	観光地としての環境整備(駐車場、トイレ、雑草処理など)	定期的なナイトイベントの実施	歴史コンテンツの磨き上げ	休憩施設の新設による周遊導線の拡張	地元産品を使った新しいメニュー開発	夜間景観の充実	統一感のある案内板の設置	クルーズ船の更なる誘致	集客力のあるパブリックアートなどの製作、実施	観光施設や歴史等を理解するセミナーなどの実施
全体		86	57.0%	44.2%	38.4%	37.2%	32.6%	32.6%	23.3%	20.9%	16.3%	14.0%
性別	男性	38	65.8%	44.7%	47.4%	39.5%	26.3%	34.2%	23.7%	23.7%	13.2%	13.2%
	女性	48	50.0%	43.8%	31.3%	35.4%	37.5%	31.3%	22.9%	18.8%	18.8%	14.6%
年齢別	20歳代以下	4	75.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
	30歳代	14	42.9%	64.3%	35.7%	35.7%	35.7%	50.0%	7.1%	28.6%	7.1%	0.0%
	40歳代	22	59.1%	40.9%	31.8%	50.0%	45.5%	36.4%	18.2%	31.8%	18.2%	27.3%
	50歳代	14	42.9%	28.6%	42.9%	7.1%	28.6%	21.4%	35.7%	0.0%	21.4%	14.3%
	60歳代	20	65.0%	45.0%	45.0%	45.0%	30.0%	30.0%	35.0%	25.0%	20.0%	10.0%
	70歳代以上	12	66.7%	50.0%	50.0%	41.7%	25.0%	33.3%	16.7%	16.7%	8.3%	16.7%
区別	門司区	7	85.7%	42.9%	57.1%	71.4%	14.3%	28.6%	14.3%	0.0%	14.3%	28.6%
	小倉北区	19	52.6%	47.4%	31.6%	36.8%	42.1%	26.3%	21.1%	15.8%	15.8%	15.8%
	小倉南区	22	50.0%	45.5%	40.9%	22.7%	27.3%	27.3%	27.3%	36.4%	9.1%	9.1%
	若松区	5	80.0%	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%
	八幡東区	12	58.3%	58.3%	58.3%	41.7%	41.7%	33.3%	33.3%	41.7%	33.3%	33.3%
	八幡西区	15	46.7%	40.0%	26.7%	40.0%	40.0%	53.3%	13.3%	6.7%	6.7%	0.0%
	戸畑区	6	66.7%	33.3%	0.0%	50.0%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	50.0%	0.0%

どんなことに取り組めばよいかについては、「観光地としての環境整備」が 57.0%、次いで「定期的なナイトイベントの実施」が 44.2%、「歴史コンテンツの磨き上げ」が 38.4%と上位に挙げられました。年齢別では、30 歳代は「定期的なナイトイベントの実施」が最も多くなりました。区別では、門司区で「休憩施設の新設による周遊導線の拡張」の割合が他の地区に比べ高くなっています。

【北九州市の「食」の魅力】

問 14 北九州市の食文化やご当地グルメで、市外からのお客様(親戚や友人も含む)に一番「おすすめ」したいものは何ですか。



		回答者数	ぬか炊き (ぬかみそ 炊き・じん だ煮)	寿司	門司港発祥 焼きカレー	小倉発祥焼 うどん	八幡ぎょう ざ	戸畑チャン ポン	その他
全体		86	26.7%	24.4%	16.3%	14.0%	4.7%	2.3%	11.6%
性別	男性	38	31.6%	26.3%	10.5%	13.2%	2.6%	2.6%	13.2%
	女性	48	22.9%	22.9%	20.8%	14.6%	6.3%	2.1%	10.4%
年齢別	20歳代以下	4	25.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	14	14.3%	14.3%	21.4%	21.4%	14.3%	7.1%	7.1%
	40歳代	22	27.3%	22.7%	22.7%	9.1%	4.5%	0.0%	13.6%
	50歳代	14	42.9%	21.4%	7.1%	7.1%	0.0%	7.1%	14.3%
	60歳代	20	25.0%	35.0%	10.0%	10.0%	5.0%	0.0%	15.0%
	70歳代以上	12	25.0%	33.3%	8.3%	25.0%	0.0%	0.0%	8.3%
区別	門司区	7	42.9%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%
	小倉北区	19	31.6%	21.1%	26.3%	10.5%	0.0%	0.0%	10.5%
	小倉南区	22	27.3%	22.7%	18.2%	13.6%	4.5%	0.0%	13.6%
	若松区	5	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%
	八幡東区	12	16.7%	41.7%	16.7%	8.3%	8.3%	0.0%	8.3%
	八幡西区	15	20.0%	13.3%	13.3%	26.7%	13.3%	6.7%	6.7%
	戸畑区	6	33.3%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%

「おすすめ」したいものについては、「ぬか炊き」が26.7%と最も多くなっています。年齢別では、20歳以下、30歳代は「門司港発祥焼きカレー」、30歳代は同率で「小倉発祥焼うどん」、60歳代、70歳代以上は「寿司」が最も多くなっています。区別では、若松区、八幡東区、戸畑区は「寿司」、戸畑区は同率で「ぬか炊き」、八幡西区は「小倉発祥やきうどん」が最も多くなっています。

参考 「問 14 北九州市の食文化やご当地グルメで、市外からのお客様に一番「おすすめ」したいもの」の自由回答(数字は類似意見数)

<麺>

- ・ 資さんうどん
- ・ ごぼう天うどん(2)
- ・ 肉うどん(2)

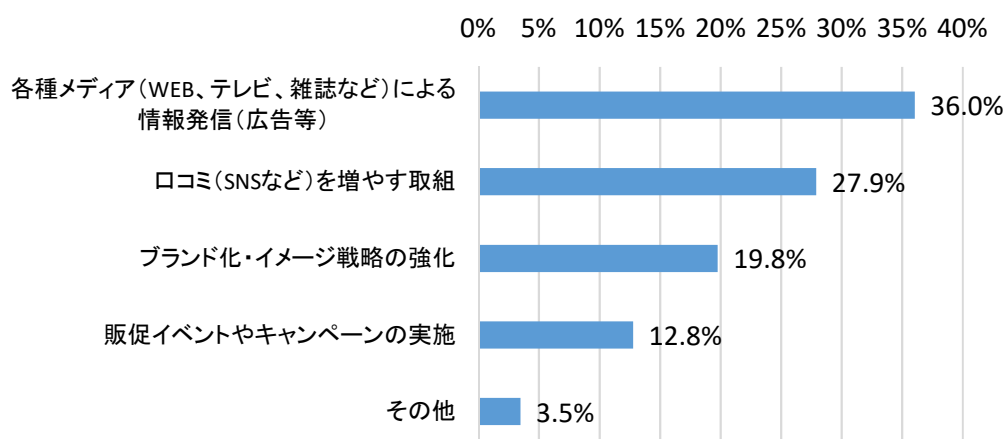
<海鮮系>

- ・ 関門海峡などの海産物
- ・ 近海産魚介の刺身

<その他>

- ・ 1つに絞れないほど北九州市内で美味しい店が多く、そこを紹介したい
- ・ 平和会館の肉まん・まんとう
- ・ 三日月屋のクロワッサン
- ・ 湖月堂の一つ栗

問 15 北九州市の食文化やご当地グルメの魅力を広めるためには、今後、何を充実させていくべきだと思いますか。



		回答者数	各種メディア (WEB、テレビ、雑誌など)による情報 発信(広告等)	口コミ(SNSなど) を増やす取組	ブランド化・イメー ジ戦略の強化	販促イベントやキャン ペーンの実施	その他
全体		86	36.0%	27.9%	19.8%	12.8%	3.5%
性別	男性	38	39.5%	21.1%	23.7%	10.5%	5.3%
	女性	48	33.3%	33.3%	16.7%	14.6%	2.1%
年齢別	20歳代以下	4	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	14	28.6%	28.6%	21.4%	21.4%	0.0%
	40歳代	22	45.5%	27.3%	22.7%	4.5%	0.0%
	50歳代	14	21.4%	35.7%	21.4%	14.3%	7.1%
	60歳代	20	30.0%	25.0%	20.0%	15.0%	10.0%
	70歳代以上	12	58.3%	16.7%	8.3%	16.7%	0.0%
区別	門司区	7	57.1%	14.3%	14.3%	0.0%	14.3%
	小倉北区	19	42.1%	31.6%	15.8%	5.3%	5.3%
	小倉南区	22	40.9%	27.3%	22.7%	9.1%	0.0%
	若松区	5	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%
	八幡東区	12	8.3%	33.3%	25.0%	25.0%	8.3%
	八幡西区	15	46.7%	26.7%	6.7%	20.0%	0.0%
	戸畑区	6	16.7%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%

今後、何を充実させていくべきかについては、「各種メディアによる情報発信」が36.0%と最も多く、次いで「口コミを増やす取組」が27.9%、「ブランド化・イメージ戦略の強化」19.8%となっています。年齢別では、20歳代以下、50歳代が、区別では、八幡東区、戸畑区が「口コミを増やす取組」が最も多くなりました。戸畑区は同率で「ブランド化・イメージ戦略の強化」も最も多くなっています。

参考「問 15 北九州市の食文化やご当地グルメの魅力を広めるためには、今後、何を充実させていくべきか」の自由回答

- ・ YouTube
- ・ ふるさと納税の返礼品の中に興味を持っていただくチラシや仕掛けのようなものでリピーターを増やす
- ・ コスパを改善していく(他の地域に無くて、美味しくて、そこそこ安いを磨く)

【北九州市の観光振興に関するご意見・ご要望】

問16 北九州市の観光振興に関するご意見等ございましたらご記入ください。

※主な意見を以下に紹介させていただきます。

<観光振興に対する市民の意識>

市民が観光に対して関心をもつ取組

- 北九州市には、沢山の観光資源があるが、市民にとっては「普通＝変わらない」と思っていることもあるかもしれないので、これだけ食や観光など揃っているまちは少ないと思う。
- 九州の玄関口として、歴史ある街を市民がもっと理解して誇りを持っていかねばいけないと思う。
- 北九州市民に、観光客歓迎のマインドを持たせる。
- 市民がもっと北九州の歴史や地域の良さを知る事ができるような、コンテンツ(地球の歩き方みたいなネット編)も有ると嬉しい。

<今後の観光振興の方向性>

情報発信

- 市政だよりだけでなく、子どもたちが関わる場所(保育園、幼稚園、学校など)に、観光復興のための場所などを記したマップなどを渡し、子どもから「行きたい」となれば、親も足を運び、まちのさらなる成長に繋がると思う。
- 国内観光客向けのイベントや PR をもっと積極的にやってほしい。
- 北九州市内にあるアニメや映画の撮影地をもっと大々的に SNS などでアピールして聖地化してほしい。
- YouTube でのPRを大学生に募って作製してもらう。
- せっかくのイベント等を老若男女問わず、市民にしっかり分かりやすく教えて欲しい。

現在ある施設や魅力の活用・改善をする

- 福岡市は有名たくさん飲食店、菓子店があるが、それに比べて北九州は充実してないように思う。観光では食事はとても大事だと思う。せっかく小倉城や平尾台などの観光資源があるのでもったいない。
- 海岸線の開発。北九州もきれいな海があり、景色があり、おいしい魚も獲れる。現在それらが活かされていないように感じる。例えば若松の北海岸なんか道を整備して、もっとお店ができるとにぎやかになると思う。

- 美味しいお店が多いので素泊まりのホテル利用が多い気がする。わざわざ泊まりたいと思えるホテルがない。
- 「みやび」の衣装を小倉駅ホームに展示しているのを見に行ったが、見物客が少ない。原因としては、在来線のホームである、旧喫煙室を流用している、PR 不足と思う。新幹線のロビーに移動したり、小倉城等に移動して自然と見れるように改善してほしい。
- 小倉駅からの動線も良いので漫画ミュージアムや、あるある city を巻き込んだ小倉駅裏のスポット全部を使った(ミクニワールドスタジアムや西日本総合展示場など)北九州市のゆかりのある漫画家やアイドル、声優、俳優北九州の観光文化大使を呼び込んで大きな観光イベントをしてほしい。
- ミクニワールドスタジアムをもっと活用してアーティストのライブやコンサート、スポーツイベントなどを増やして欲しい。(今やっている阿蘇ロックや、東京ガールズコレクションなどを北九州市主催で北九州市の名前でやるなど)
- 小倉城周辺の施設で小倉城や北九州の歴史に関連する展示をもっと増やすことで相互に活性化を図れると思う。

新しい施設や魅力を作る

- 無料、もしくは低価観光地バスツアーがあれば嬉しい。
- 屋台の復活。条例等の問題もあるかもしれないが、是非復活してもらいたい。
- レジャーと一体化した宿泊施設を充実させる

周辺都市と連携した観光振興

- 門司港レトロ地区のみでなく、唐戸市場とセットに観光を推進する。
- 周囲の観光資源(大分、佐賀、山口)の中心に地の利を活かした取り組みが有益だと思う。周囲の観光資源へのアクセスの良さを高めること(例えば別府へのバスを復活させる等)で北九州市が旅行滞在の拠点となる。

観光用インフラの整備

- 観光地のトイレを綺麗にする。ウォシュレットの整備
- 街を綺麗にする。
- 無料の休憩出来るスペースを作る。
- 街の汚れや、公共施設の傷みを市民が見つけたら市役所に通報するシステムの構築。
- 小倉駅周辺の整備、(雨が降ると傘が必要、荷物を持っている方や年寄りには不便:連絡通路はしっかり屋根を付けるまたは地下道などで周辺施設連結)傘要らずで移動できるようにしてほしい。
- 門司港レトロ周辺の駐車場の整備(迷う、草ぼうぼう)
- 道路整備、企救半島を車で一周できない、太刀浦と部埼の灯台が目の前で寸断されている。ドライブやツーリングで立ち往生する。(門司港レトロ→布刈神社→コンテナヤード→部埼灯台→カキロード)
- 観光スポットに明かりが少なく怖いとか、雑草が茫々としていたり、歩道など危険箇所があったり、雨の日には水たまりができて靴が濡れるという箇所もある。
- 分かりにくい道路標示の改善。
- クレジットカードが使えるお店を増やしてほしい。

公共交通

- 北九州は広く、市外や海外の方は観光する時交通の便が悪いと思う。何か未来的な乗り物が逆に古風な乗り物もいいのでアクセスをよくするといい。熊本にあるような自転車の貸出も広くあるとよい。
- 北海岸やグリーンパーク、戸畑の美術館などへ行く交通を、もっと利便性を高めて欲しい。小倉駅付近からの交通手段が不便でこの地区では観光客は殆んど見受けられない。
- 北九州モノレールについて、環状線や延伸。(城野から曾根を回り津田から志井公園駅に、更に徳力嵐山口から平尾台入り口を通り呼野まで繋げる。)
- タクシー、バスの乗り場などの表示が少ない。
- 北九州空港へのアクセスも更に充実させるべきであり、特に早朝便や夜行便に留意した交通の便の改善が望まれる。

わかりやすいコース設定、観光施設への動線づくり

- 「観光、体験、食事、温泉、祭り、文化等を「点」ではなく、「線」としてアピールして、「面」でおもてなしを行うような活動を期待。「面」とは周遊してくれる環境客に市民全体でおもてなしを行うイメージ。
- 地場産業である、TOTO、安川電機、新日鉄等の施設やミュージアムへの見学ルートの構築。
- MaaS などデジタル技術の活用。

インバウンド誘致

- インバウンドへのアプローチをもっと強化して欲しい。

治安、景観、環境対策

- トイレが汚かったり、道路が悪かったり、交通手段の連絡が悪かったり、死角になる場所が多くあるせいで、各犯罪が起きたり巻き込まれたりがある。
- 環境未来都市を掲げているが、最近、その傾向が低下し続けている気がしている。
- 個人の家や公共街路樹の道路にはみ出した樹木の伐採。
- 観光資源である商店街の火災を防ぐために、今後も老朽化してる建物の安全性を高めてほしい。
- 治安のイメージを払拭できるようなイベント。

IV 全体考察

本アンケートは、市民の皆様にとっての観光都市としての魅力や観光客をお迎えする意識、観光振興の方向性などについて調査し、これからの北九州市の観光振興策立案の参考とするため実施したものです。

【北九州市の在住期間】

本アンケートでは、まず北九州市の在住期間を確認しました。回答いただいた方の80.2%は20年以上が北九州市に在住している方であり、普段の生活などを通して北九州市の深い魅力や課題についてのご意見を得ることができたと考えられます。

【市民から見た観光地としての北九州市の魅力】

本市の代表的な観光スポットである「皿倉山展望台」については、20歳代以下、30歳代で他の年齢層に比べやや低いものの、「皿倉山展望台」については70%以上の方が、「門司港レトロ地区」「小倉城・小倉城庭園」については90%以上の方が「自分の意志で行ったことがある」と回答しており、市民の多くが訪れていることがうかがえます。

一方、北九州市は魅力的な観光地かについては、「とてもそう思う」「そう思う」を合わせ、69.8%の人が魅力的と回答しており、市民にとって北九州市は魅力的な都市であることがうかがえます。

北九州市の具体的な魅力については、知人・友人に一番「お勧め」できるコト・モノとしては、「自然」「夜景」「食・特産品」が上位となり、お勧めできる場所については「JR 門司港駅などレトロな建物群」「皿倉山」が70%以上と他の場所に比べ多くの方がお勧めできると回答しています。また、「小倉城・小倉庭園」「グリーンパーク」「平尾台」を60%以上の方が挙げており、市民が普段から訪れるスポットも「お勧め」であると考えられます。

また、「選択肢以外」の魅力についても自由回答で多くの意見が挙げられました。「コト・モノ」については43.0%、「場所」については36.0%の人が具体的な魅力を挙げており、北九州市民の目から見ると、北九州市には観光の魅力として活用できる多くの魅力、可能性があると考えられます。

【観光振興に対する市民の意識】

北九州市民は、観光客の来訪について、「ぜひ来てほしい」「来てほしい」の合計が81.4%であり、観光客の来訪に積極的な姿勢であると考えられます。観光客の増加による生活環境へのプラスの変化については、「集客によりまちがにぎわう」が69.8%、「都市基盤の整備や景観の整備などまちづくりが進む」が51.2%と上位に挙げられて

おり、北九州市民は「観光客の来訪によって北九州市のまちがにぎわい、まちづくりが進むこと」を期待していると考えられます。

【今後の観光振興策の方向性】

今後充実させていくべき北九州市の魅力については、「交通の利便性」「観光資源」が上位に挙げられました。また、30 歳代では「食事」「公共トイレ」が他の年齢層に比べ高くなっていました。

今後充実させていくべき観光資源の整備については、「山や川など、自然のある場所」「祭りなどの伝統行事」「市の文化・歴史が体感できるまちなみ」といった、北九州市が本来持つ自然や伝統・文化・歴史的な魅力が上位に挙げられており、市民が誇りや愛着を持つ観光資源をあらためて見直し、魅力を高めることが期待されていると考えられます。

自由回答でいただいた意見やアイデアでは、北九州市の魅力についての情報発信方法や街の清潔さについて指摘されています。また、スペースワールドのようなテーマパークやどの世代でも利用できる大きな施設、大きなイベントの開催(食・音楽・スポーツ等)を望んでいるという意見も多く見られました。

【市民によるおもてなしマインド】

市民の観光客へのおもてなしマインドの向上については「まちをきれいに保つ」「市民が北九州市のことをもっと知る」が70%以上と上位に挙げられており、多くの市民が日常生活の中でまちの魅力高め、さらに自ら知る(楽しむ)ことが観光振興につながると認識されているものと考えられます。

また「観光ボランティア制度を充実する」が40%以上と、市民が観光振興に積極的に関わることの必要性についても一定の必要性が認識されていると考えられます。

【夜型観光の振興】

「日本新三大夜景都市」については、約8割の市民が認識しています。一方、行ったことのある夜景スポットについては「皿倉山」が 70.9%であるのに対して、「高塔山公園」が 47.7%、「門司港レトロ展望室」が 41.9%と、北九州市の多様な夜景スポットについてはまだ十分に認識されていないことが考えられます。

こうした夜景スポットの同行者は、「家族」が 65.1%と上位であり、家族と過ごす施設の整備やイベントの開催などが重要と考えられます。

【門司港レトロ・和布刈地区の観光振興】

「門司港レトロ・和布刈地区」を誇りに思うかについては、「とても思う」「やや思う」の

合計が 80.2%であり、多くの方が誇りに思っていると考えられます。

より一層魅力ある観光地になるための取り組みについては、「観光地としての環境整備」「定期的なナイトイベントの実施」が上位となりました。また、地区在住の門司区の方は「休憩施設の新設による周遊導線の拡張」の割合も高くなっていることから、集客が増えることによる、休憩施設等を充実させることも重要と考えられます。

【北九州市の「食」の魅力】

一番「おすすめ」したい食文化やご当地グルメについては、「ぬか炊き」が 26.7%、「寿司」が 24.4%と上位に挙げられました。その他の自由回答についても 11.6%となっており、選択肢以外の食文化やご当地グルメが多くあると考えられます。

魅力を広めるためには、「各種メディアによる情報発信」「口コミを増やす取組」が上位となり、伝えるための情報発信が重要と考えられます。その他意見として、YouTube での発信や、ふるさと納税の返礼品について意見がありました。

【市政モニターにすること】

総務市民局広聴課（TEL：5 8 2 - 2 5 2 7）

【アンケートにすること】

都市ブランド創造局観光課（TEL：5 5 1 - 8 1 5 0）